

大名町教会NEWS

【ホームページ】 <http://www.daimyomachi-c.or.jp/>

発行責任者：中村 彰 神父

【ミサ時間】 主日：9時・10時30分 / ベトナム語(第2・第4日曜日)：14時 / 英語：16時

〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2-7-7 Tel：092-741-3687 Fax：092-741-5107

【巡】 カトリック能古島教会 ミサ(土)18時 〒819-0012 福岡県福岡市西区能古弁当1621-12



福岡教区年間テーマ：ともに歩み 支えあっていく共同体

大名町教会年間テーマ： すべての人にキリストの光でありなさい
Be the light of Christ to everyone

7月：熱中症にお気をつけください！

キリスト教入門講座

- ・指導司祭：中村神父
- ・日時：毎週木曜日 10時 & 19時
- ・場所：大名町教会 1F 講堂

聖書の分かち合い

- ・指導司祭：ルーカス神父
- ・日時：毎週木曜日 14時
- ・場所：大名町教会 1F 講堂

～ ♪ 御心の月 ♪ ～

教会の典礼歴では6月はみ心の月となっています。み心の信心は、1673年12月27日の聖体顕示の時、訪問会修道女であった聖マルガリタ・マリア・アラコックにキリストが出現されたことに始まります。キリストは彼女に人類愛に燃えたみ心を示されました。その心臓には回りにいばらの冠がかけられ、その上には十字架が立てられていました。キリストは彼女に人々を愛するために多くの苦痛を忍んだみ心に対して、人類の忘恩、冒瀆、冷淡、軽蔑、背きへの悲しみを語られ、ご自分のみ心がいかに傷ついているかを示されました。彼女にみ心の信心を広めるように望まれ、み心の祝日を設けること、毎月初金曜日に聖体拝領をすること、木曜日の晩に受難の黙想をすること、み心の聖画を家庭に飾ることを指示されました。名もない貧しい修道女は、周りの反対を受けませんが、キリストへの深い信仰によってみ心の信心を広めていきました。その結果、1856年教皇ピオ9世はキリストの聖体の祝日の次週の金曜日を「み心の祝日」と決めました。

中村 彰 神父

ゆるしの秘跡：通常、毎週土曜日の午前中。それ以外にも希望される方は司祭にご相談ください。

第47回 信徒総会

第47回 信徒総会

期日：2022年6月12日
場所：大名町教会大聖堂

カトリック大名町教会
福岡市中央区大名2丁目7-7

6月12日(日)聖霊降臨の主日10時半ミサ後、2階大聖堂にて第47回信徒総会が行われました。

直近2年間はコロナウイルスの影響で開催できなかった信徒総会。今年は3年ぶりに対面で信徒総会を行うことができました。宮本さん(議長)・濱崎さん(会長)・久志さん(副会長)を中心に総会が進行され、各部の活動、会計、今年度の年間スケジュールなどが報告されました。

事前に自らの身を割き、時間をかけ準備していただいた方々ありがとうございます。「ともに歩み 支えあっていく共同体・全ての人に対してキリストの光でありなさい」というテーマに従って私たちは昨年1年を過ごしましたが、キリスト信者としてどのような日々を過ごしたのでしょうか?“全ての人に対してキリストの光”となり、さらに良い共同体を築き上げる1年間になりますように…

避難・消防訓練

6月19日(日)10時半ミサ後、1階厨房からの出火を想定しての消防訓練が行われました。ミサ参列者は館内放送に従い、外階段から1階駐車場まで避難しました(左下写真)。実際の消火活動も行われ、3階席の窓を目掛けて放水しました。

年1度の消防訓練。「目を覚ましていなさい。あなた方は、その日、その時を知らないのだから(マタイ25:13)」という聖書の箇所が思い出されます。これまで大きな火災や事故などなかったかもしれませんが、いつどこで何が起こるかわかりません。私たちは、常に様々なことを想定し、準備しておく必要があります。今後も継続していきたいものです。

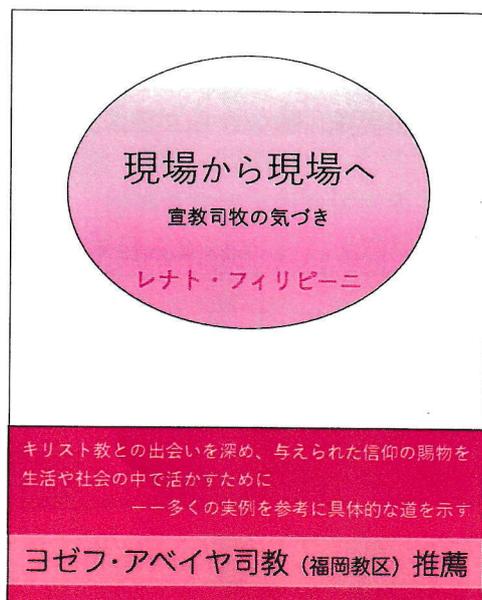


↑無事に1階駐車場へ避難できました!



↑消火活動の訓練の様子

信仰を社会の中で活かす本



『現場から現場へ』

- レナト神父 著書 -



↑ 2階聖堂前で販売されました

< 6月の現勢 >

【転入】

インマヌエル 大水 貴史

【帰天】

マリア・ガラシャ 宮下 奈津子
テレジア 牧山 シゲヨ

【結婚】

ヨハネ 城川 邦夫
上妻 愛子

女性の会より

6月4日(土)開催の総会には多数のご参加をいただき、ありがとうございました。

来たる8月27日(土)には、記念感謝ミサとこの1年間に亡くなられた方々の追悼式である聖モニカ祭が予定されています。詳しくは後日、ポスターやチラシでお知らせいたします。また、使用済み切手の収集にいつもご協力をいただき、ありがとうございます。これらはイエスのカリタス友の会を通じて、海外の子供たちの養育、教育、施設の管理、維持などのために使われます。

切手はギザギザが残るように5ミリから1センチの幅をもたせてハサミで切り、丸い形の切手なども四角に切り取ってください。また、未使用の切手やはがき、書き損じのはがき、外国コインや紙幣なども集めておりますので、ご協力をよろしくお願いたします。

マルガリータ・マリア 鈴木 尚美

～ 平和を祈る集い ～

『あなた方に平和があるように』

実施日： 2022年08月11日 (祝・山の日)

会場： 大名町教会 大聖堂+信徒会館

内容：

【第一部】グループ主催企画

- ①死刑囚冤罪裁判勉強会
- ②3.11 あの日、あの時プロジェクト
- ③被爆マリア像と共に平和を願う

【第二部】講演会 (大聖堂)

〔講師〕スルピス 森山信三司教様

【第三部】インターナショナルミサ

〔司式〕ヨゼフ アベイヤ司教様

主催：福岡地区信徒使徒職協議会

★ 6月の宣教司牧評議会 ★

【検討事項】

1. 信徒総会に向けた準備確認について
→会場設営、役割分担、司会、議長、書記の確認、総会資料に関する団体からの補足説明の確認。
2. 森山被選司教、司教叙階のお祝いについて
→霊の花束：6月11日～26日実施、集計。お祝い金募金、6月26日実施、教会からプラス。
教会より中村主任司祭をはじめ14名の信徒参加予定。
3. コロナ感染対策見直しについて
→7月2日主日前晩ミサより変更。詳細は掲示板に記載あり。
4. 信徒の転入、転出について
→転入者への積極的な呼びかけ、交わりを深める紹介活動を行う。
5. 教会維持費の振込について
→今後の課題とする。
6. 声の箱、内容および保管について
→「み言葉に生きる声」を声の箱にご提案ください。
内容が、個人的なことデリケートなことに関しては公表しないこととする。
7. 経済問題に関する評議会の設置について
→財務、営繕など教会全体の予算について、計画、監査の組織を設置する必要性あり。
8. 避難・消防訓練について
→6月19日10時半ミサ後実施、避難場所は1階駐車場。
9. 教会裏の旧駐車場について
→コロナ前のミサ時間変更に伴い、駐車スペースの確保検討、地盤の状況確認、鉄板利用、見積もりなど次回の会議にて検討。

【報告事項】

1. 大名町教会巡礼スタンプの完成
2. アベイヤ司教様訪問の振り返り
3. 結婚式のパンフレット作成について
4. 1階女性用トイレの水漏れについて
5. 女性の会総会について

～♪ 主が来られたから 主が私のもとに♪～

あることで思い煩い、「今日は献げます」と断食宣言。出勤時も帰宅時も梅雨時の雷雨にあう。通勤途上の真言宗寺の住職の言葉が心に残る。「失って数える人あり」「与えられたものに感謝する人あり」若い時は考えなかったことも老いて大切な人、ものをなくすと数えるものなのだろうか。あれもこれも、それもと嘆き、不平、不満が募り和を乱すこともある。失って与えられたものは、時間をはじめ多くあることだろう。数年前に亡くなられた信徒の方の話が心に響く。ベッドの傍らに「出来るがある」と座右の銘が掲げられ、身体が動かなくなっても、「神に祈り感謝する人」であったと司祭は説教の中で語っていた。激しい雨に会い、身近に出会う人、出会う言葉に「見なさい」「聞きなさい」と主の言葉が今日も私に語り掛ける。献げた1日の出来事に感謝。

フランシスコ・ザベリオ 濱崎公夫